

王将（1948）

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 B&W
時間 94分
初公開日 1948/10/18
公開情報 大映

【解説】
実在した将棋界の奇才、坂田三吉を主人公とした北条秀司原作の戯曲を映画化。伊藤大輔が脚本と監督を担当し、感動のホームドラマに仕上げた。坂田家族を演じる阪東妻三郎、水戸光子、三條美紀の演技が高い評価を受けた。
大阪で草履を作る坂田三吉は、三度の飯より将棋が大好きで、趣味のせいで本業はおろそか。将棋大会の会費が必要と、家財道具を持ち出し売り飛ばしてしまう始末。妻と娘の自殺騒ぎにまで発展するが、妻の小春は夫に理解を示し、どうせやるなら日本一になってほしいと告げる。東京の関根名人が大阪を訪れ、三吉と勝負を行うことになった。熱戦の末、三吉はハッタリの一手「二五銀」で勝利するが、娘の玉恵にハッタリを見抜かれ詰られてしまう。

【クレジット】
監督 伊藤大輔
製作 永田雅一〔製作〕
企画 奥田久司
原作 北条秀司
脚本 伊藤大輔
撮影 石本秀雄
美術 角井平吉
衣裳 黒沢良子
編集 宮田味津三
音楽 西梧郎
助監督 加藤泰通
出演 阪東妻三郎 坂田三吉
水戸光子 妻・小春
三條美紀 娘・玉江
奈加テルコ 少女時代
小杉勇 眼科医・菊岡
斎藤達雄 学芸部長・大倉
大友柳太郎 内弟子・毛利
滝沢修 関根名人
三島雅夫 ワンタン屋・新蔵
香川良介 小沢八段
葛木香一 後援者幹事・八代
寺島貢 後援者幹事・島津

近衛敏明	後援者幹事・中浜
上田寛	写真班・真砂
葉山富之輔	審判・佐分
石原須磨男	人足・由松
島田照夫	受付・柿花
市川左正	受付・竹造
玉置一恵	番頭・伍平
羽白修	一木初段
三浦志郎	東西屋・南
初山たかし	長屋の寛ちゃん
宮田二郎	長屋の金ちゃん
常盤操子	女将・喜代
香住佐代子	女中お栄
小林叶江	長屋の女小夜
国枝勢津子	長屋の女お金
仲上小夜子	長屋の女お夏
滝のぼる	長屋の女お兼
赤木春生	長屋の女お峰
上野陽子	給仕・豊子